

人権教育資料(家庭教育編) 「あいちゃん」の制作

研 座 演 沙 資 映 他 体 7

埼玉県教育委員会
埼玉県教育委員会市町村支援部人権教育課
TEL 048-830-6892

実施年月日 実績等	発行年月:平成17年 3月 作成部数:1万部
主催(共催)	埼玉県教育委員会
対 象	一般県民
人権課題	人権全般

事業の目的

埼玉県教育委員会人権教育課は、以前、同和教育課として活動していたが、平成14年度からは同和教育を是れとする人権問題全般の教育を広く行っていくことを目的に現在の名称に変更された。以降、人権全般をテーマにした資料作りを積極的に手がけるようになり、一般向けの人権教育啓発資料「にじいろぱれっと」などを制作してきた。

そうした資料制作活動のなかで、社会教育分野においては、子どもに対する家庭での教育が人権の考え方の普及に大きな役割を担うことが明らかになってきた。しかし、子ども向け人権教育資料はほとんど販売されていない上に、あったとしても高額でとても家庭で購入できるようなものではなかったため、親子で人権の大切さを話し合うきっかけとなる資料を制作することになった。

事業概要

人権教育資料(家庭教育編)「あいちゃん」
A4判、全46ページ/全ページカラー

想定する読者が幼児のため、発達段階に応じてわかりやすく人権に関する諸問題を表現するために絵本形式を採用した。内

容は主人公の「あいちゃん」が成長するたびに、本人や周囲の大人たちがさまざまな人権課題に直面するというストーリー仕立てで、身近な生活場面の中に人権意識を育むきっかけがたくさんあることを表現した。取り上げた人権課題としては生命の大切さ、家庭や地域社会での温かい人間関係づくり、動物や植物を通して生き物に対する畏敬の念、女性や高齢者、外国人問題などが挙げられる。

連携状況

○急遽、平成15年秋に企画したため、平成16年度の予算として申請した。急な予算申請であったが、埼玉県全体として資料の重要性を認識していたので、問題なく予算化された。



人権教育資料「あいちゃん」表紙



「あいちゃん」より、生命の大切さを伝える場面

○当初、幼稚園並びに小中高等学校への配布は公立の学校だけであったが、埼玉県知事部局学事課が「あいちゃん」の原版を使って同じ絵本を印刷した。学事課で印刷した分は、県内の私立の幼稚園並びに小中高等学校などに配布された。なお、埼玉県教育委員会では公立の学校のほか、市町村教育委員会、公私立の保育所、児童館、公立図書館、公民館、教育集会所、隣保館に配布した。

特色・工夫した点

- 小学校入学前の幼児を対象にしたが、親が子どもに絵本を読み聞かせることで、親子に人権尊重の精神を育んでもらえるように工夫した。
- 絵本の制作が決まると内容を検討するために、中学校校長を委員長に、幼稚園や小学校教員で構成される委員会を立ち上げ、平成16年の春、夏、秋の3回、委員会を開催した。
- 「子どもが、生まれてから父母の愛情を受けながら育っていく」といった原案は埼玉県教育委員会で考案したが、当初は主人公が中学生になるまでのストーリーを想定していた。しかし、委員会などで検討していくうちに、それではページ数が膨大になりすぎることが判明し、幼稚園までのストーリーで構成することになった。
- 原稿は委員会の委員が分担して執筆したが、あいちゃんという同じ主人公が登場するにもかかわらず、執筆者によって書き方が異なる上に、ストーリーに整合性がなくなってしまうという事態を招いてしまった。埼玉県教育委員会で表記などの統一作業を行っていったが、なかなかうまくいかずに、結局、入稿ギリギリの2月まで続けられた。
- イラストは専門家ではなく、趣味で絵を描いている学校の先生に依頼。絵本という形式に慣れていなかったことと、上記の統一作業でストーリーが大幅に変わった部分もあったため、何度も書き直しをお願いすることになった。

実施結果

参加者の反応・事業の反響等

- いくつかの市町村が幼稚園の家庭教育学級の中で「あいちゃん」を紹介した。保護者らが家庭で「あいちゃん」を回し読みしたとの報告もあった。
- 小学校を併設する幼稚園で、小学生が幼稚園児に「あいちゃん」を読み聞かせる会が設けられた。「あいちゃん」を使ったお話が行われたところもあった。
- 埼玉県内での学校教育分野における人権教育資料に関する調査を行ったところ、「あいちゃん」を活用している学校が数多く見られた。

反省点・今後の課題

- 学校から好評を得た反面、社会教育施設からの反応が薄かった。今後、社会教育施設での資料活用方法を模索しなければならない。
- 絵本作成の専門的な知識がないため、中途半端な作品に仕上がってしまったのではないかと反省がある。
- 平成17年度は、幼稚園、小・中学校の保護者を対象に、家庭教育に活用できる資料「まなざし」を作成した。生命の尊重、温かい家庭、地域の人との交流、いじめをしない子どもの育成など、テーマ別に資料を添付し、見開き2ページで構成。絵や写真、図などを大幅に取り入れた内容とした。
- 平成18年度は再び幼児を対象にした絵本を制作する予定。前回、小学校からの反応がよかったので、学校に配布する量を多くしていきたい。



「あいちゃん」で使われた原画